

# 安全報告書

2023年（令和5年）度版



由利高原鉄道株式会社

# 令和 5 年度由利高原鉄道安全報告書

## 1.安全確保に向けて経営トップからのメッセージ

日頃より由利高原鉄道鳥海山ろく線をご利用いただきありがとうございます。また、沿線の皆様には、駅周辺や駅舎の清掃や線路敷き周辺の除草など環境美化活動、そしてホームの除雪など、地域の皆様が快適に鉄道を利用できるよう活動いただいております。心より感謝申し上げます。加えて、秋のかかし列車の運行に際しても、かかしを制作し、参加いただいたり、たくさんの地域の皆様の応援のもとで、由利高原鉄道は運行できていると強く感じております。

また、矢島駅に開設したカフェも学校の休みの日などには大勢のお子様でにぎわったり、地域の方がお茶をしていたり、仕事に来られた方が打ち合わせに使っておられたりと、だんだん矢島駅が地域の中心になってきていると実感をしているところです。

通学定期の特別割引制度については、令和 5 年度も多くの方にご利用いただいております。乗らないのが当たり前から、列車通学が当たりの風土に変わったと実感しております。これも、高校生を持つご家族や、地域の皆様のご理解の賜物と心より感謝いたしております。

今後とも由利高原鉄道が地域の鉄道として皆様から愛され、安全運行し続けられるよう努力を続けてまいります。そのためにも安全性を担保できる会社の運営が大事になりますので、安全性を担保する仕事を直接担当する部門の能力の向上を図ってきております。保守部門については、令和 5 年度に人的にも装備的にも能力の向上を図っており、軌道の状況をより詳細に把握し、適切な対応をとれるような体制を作っております。また、走行しております運転士からの振動等の情報を受けて保守部門が迅速な対応が行えるよう適切な指示連絡の徹底を図っております。

軌道整備については、老朽化を踏まえ、検査についてもトラックマスターを導入し、迅速かつ精緻にデータを収集し、必要な補修作業を行ってきております。このように軌道の状況を適格に把握し、より効果的な軌道等の整備工事を実施していくこととしております。昨年は、マクラギなどの施設の老朽化が 1 つの原因と考えられるレールの著大な変位などが発生しており、老朽化への対応が急務との認識を改めていたしました。このような認識のもと、軌道等の改修について昨年度より大幅に事業量を増加させ、不良マクラギや道床交換など積極的な改修に取り組んでおります。またレールについても、すり減り・傷の発生の状況を考慮し、緊急に対応すべきものを洗い出しながら、計画的な交換を行っていくこととしています。

橋梁については、継続的に躯体部分の点検を行ってきておりますが、引き続き他の橋梁の点検を行うとともに、点検を踏まえ適切に補修に取り組んでいます。また、その他の土木構造物についても順次点検を進め、計画的な補修に取り組んでまいります。

今後、異常気象といわれるような地球温暖化の影響により、大雨による災害が再度発生することが危惧されます。そのような認識のもと、より安全安心な鉄道として運行できるよう努力を重ねてまいります。

本報告書は、鉄道事業法第19条に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実施について自ら振り返るとともに、広くご理解いただくために公表するものです。

皆様からの声を弊社鉄道の安全運行にいかしてまいります。ご意見をお寄せください。

由利高原鉄道株式会社  
代表取締役社長 萱場 道夫

## 2. 安全に関する基本方針

当社は、安全・安心の提供がお客さまへの最大のサービスであるとの認識の下、社員一人ひとりが基本作業と基本ルールの遵守へ真摯に向き合い、安全を最優先とする意識を徹底し、輸送の安全の確保に取り組めます。

安全の「基本的な方針」は安全管理規程で定める次の6項目とする。

- ①安全の確保は、輸送の生命である。
- ②規程の遵守は、安全の基礎である。
- ③執務の厳正は、安全の要件である。
- ④事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとる。
- ⑤情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑥常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

## 3. 安全目標

安全・安定輸送の確保は、鉄道事業者の最重要課題と位置づけ、安全管理者を中心に「事故は絶対起こさない」を合言葉に、規程の遵守、当事者意識の確立に努め、死傷事故ゼロ・鉄道運転事故ゼロと輸送障害の削減に努めてまいります。

## 4. 重点実施施策

- 安全・安定輸送の確保
  - ア 鉄道施設検査記録の整備と老朽施設の整備（整備計画の推進と検査台帳のチェック）
  - イ 社員の育成（定期的な勉強会と経験値抽出の実施）
    - ・基本動作の再徹底と異常時対応能力向上について
    - ・検修業務知識のレベルアップ（知識の再確認）
    - ・構造物・電気設備の検査洩れ対策（スケジュール管理と台帳チェック体制の確立）
  - ウ 訓練・勉強会の実施

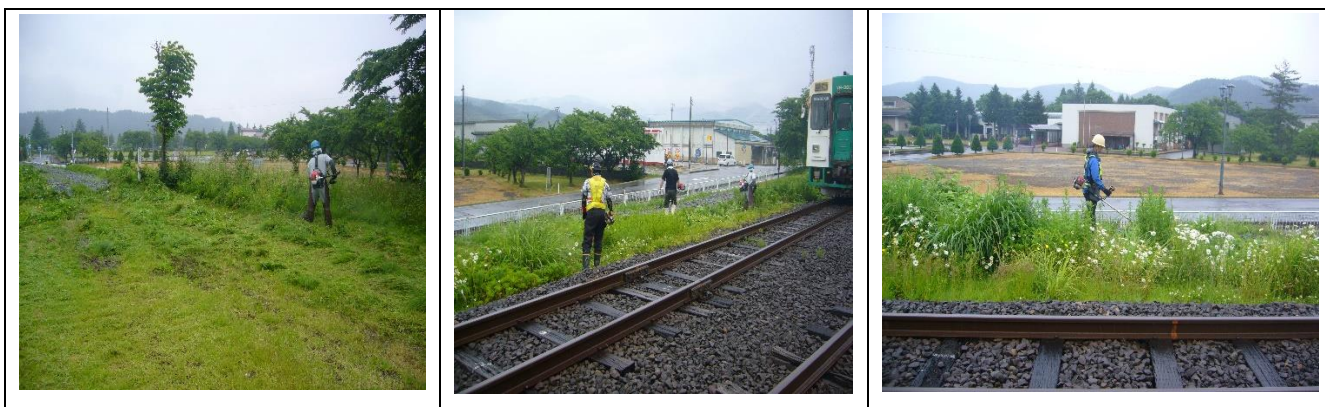


## ※除草作業（矢島駅構内・本荘街道踏切付近）

### ○ 作業前（矢島駅構内）



### ○ 作業中（矢島駅構内）

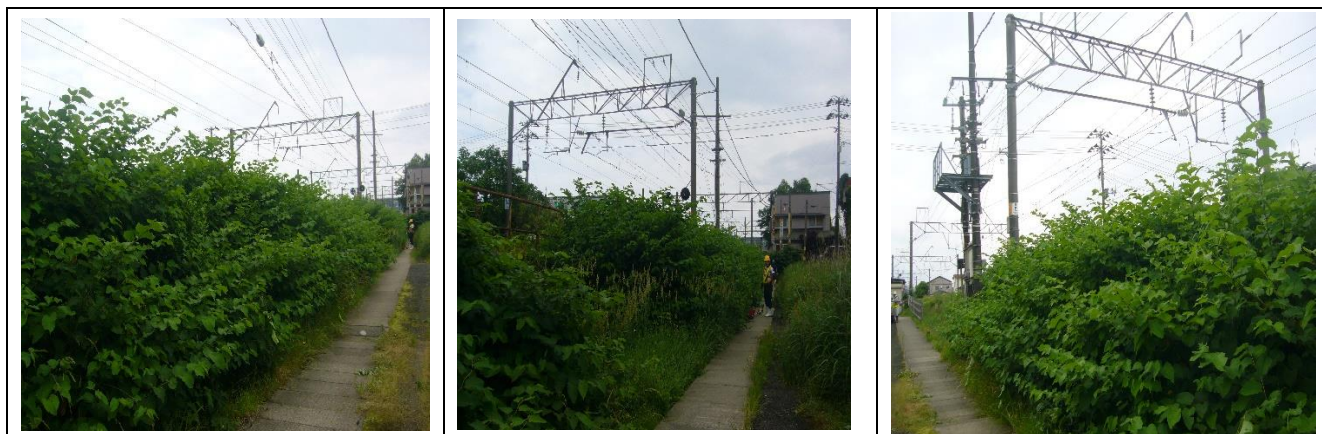


### ○ 作業終了後（矢島駅構内）





○ 作業前（本荘街道踏切付近）

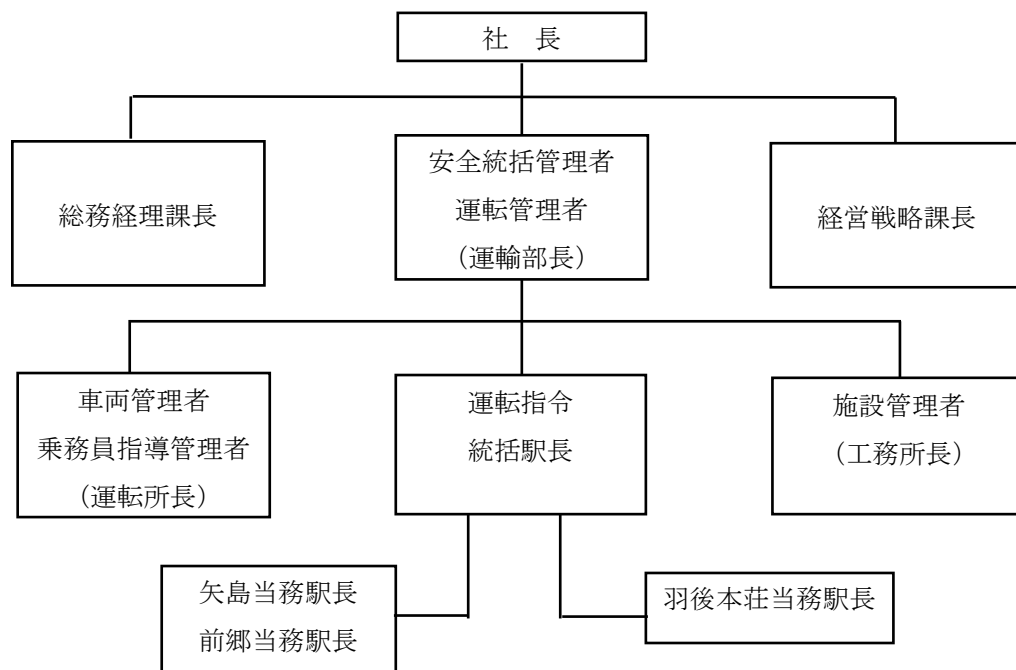


○ 作業終了（本荘街道踏切付近）



## 5. 安全管理体制

当社の安全管理規程に基づき組織体制を整え、安全統括管理者をトップに各職場での安全管理に努めてまいります。



役 職	役 割
代表取締役社長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。 輸送の安全の確保に必要な要員・設備投資・財務に関する事項を統括する。
安全統括管理者	輸送の安全確保に関する業務を統括する。
運転管理者	安全統括管理者の下、運転に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	運転管理者の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
施設管理者	安全統括管理者の下、施設に関する事項を統括する。
車両管理者	運転管理者の下、車両に関する事項を統括する。

## 6. 令和5年度の当社運転事故・輸送障害発生状況その他

鉄道運転事故	：	0 件
・インシデント	：	0 件
・輸送障害	：	4 件
・踏切障害	：	0 件
・車両故障	：	0 件

### ※ (30分以上の遅延及び運休が発生した事象)

月	日	区 間	原 因	運 休 本 数
7	16	羽後本荘駅～矢島駅間	水 害	上り 16 本、下り 13 本 計 32 本
8	23	薬師堂駅～子吉駅間	軌 道	上り 6 本、下り 7 本 計 13 本
10	5	鮎川駅～子吉駅間	倒 木	上り 1 本、下り 1 本 計 2 本
3	16	矢島駅構内	転てつ装置	上り 3 本、下り 3 本 計 6 本

## 7. 安全対策実施状況

令和5年度の線路設備に関しては、軌道整備、道床の交換とマクラギ交換（PC化）、子吉川橋梁点検補修設計、矢島駅構内電灯線地中化・融雪装置ガス化工事、鮎川小学校踏切・寺田踏切改良工事、レール運搬車購入、落石防止等線路側溝改良工事等継続して実施し、安全性の向上に努めており規定の順守を徹底します。

車両に関しては、全車両にブラインドを設置、日常の始業点検作業を確実に実施し、全般検査、重要部検査及び定期点検も法律に定められたとおり実施しており、お客さまに安心して乗車頂ける車両を提供しております。

なお、沿線の皆さまには夜間工事等で、ご迷惑をおかけする場合がございますが、列車の安全運行のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

## ○令和5年度の主な安全対策実施状況

鉄道施設総合安全対策事業

(千円)

PC マクラギ化工事 (羽後本荘駅～矢島駅間)	27,397
PC マクラギ化工事 (薬師堂駅～前郷駅間)	25,806
PC マクラギ化工事 (前郷駅～川辺駅間)	27,456
PC マクラギ化工事 (川辺駅～矢島駅間)	32,120
PC マクラギ化工事 (子吉駅～鮎川駅間)	14,345
PC マクラギ化工事 (久保田駅～西滝沢駅間)	11,428
PC マクラギ化工事 (川辺駅構内)	12,261
橋マクラギ同種更新工事 (滝沢川橋梁)	20,684
軌道道床 (砕石化) 工事 (久保田駅～西滝沢駅間)	4,687
軌道整正工事 (羽後本荘駅～矢島駅間)	33,303
矢島駅構内融雪装置ガス化工事	32,070
ブラインド設置 (5 両)	12,000
21 号・51 号ポイントトングレール交換工事 (前郷駅構内)	11,777
鮎川小学校踏切改良工事他一式工事	15,892
寺田踏切改良工事	4,944
落石防止等線路側溝改良工事 (子吉駅～鮎川駅間)	20,000
山本踏切保安装置改良工事	21,000
子吉川橋梁点検補修設計	20,550
YR3001 重要部検査及び車輪交換	11,896
矢島駅構内電灯線地中化工事	4,299
軌道整正工事他踏切敷板交換工事 (羽後本荘駅～矢島駅間)	4,988
道床交換及び PC マクラギ同時交換工事 (川辺駅～矢島駅間)	59,941
道床交換及び PC マクラギ同時交換工事 (前郷駅～久保田駅間)	38,217
道床交換及び PC マクラギ同時交換工事 (鮎川駅～黒沢駅間)	16,439
道床交換及び PC マクラギ同時交換工事 (羽後本荘駅～矢島駅間)	65,902
レール運搬車購入	1,500
合 計	550,902



## 8. お客様に優しい駅・鉄道をめざして

当社では、お客さま第一を合言葉に安全で安心してご利用していただけるように、支えて下さる地域住民の皆さまとともに、社員一丸となって知恵を出し合い、沿線環境の整備と駅舎の美化に努めてまいります。

列車アテンダントが乗車するまごころ列車は、初めていらっしゃるお客さまへの沿線案内やイベント案内、グッズ販売を行うなど、親しみやすい雰囲気醸成をしております。

高齢者等で運転免許を返納された方には、優遇として運賃半額対応など、また、日中時間帯には薬師堂駅～矢島駅間（要予約）、自転車を無料で持ち込みできる車両を設定し、お客さまがさらに利用しやすい鉄道を目指しております。

## 9. 『お客様の声』について

当社に対するご意見・ご要望等については、引き続き車内の専用用紙やお客さまへのアンケートのほか、本社・有人駅に於いても電話や窓口にて受付をいたしております。また、ホームページやブログでも、お客さまのご意見・ご要望等もお受けして、社員全員がお客さまの声を真摯に受け止め、改善に努めてまいります。

## 10. ご連絡先

安全報告書のご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見は、下記にお願いいたします。

〒015-0404

秋田県由利本荘市矢島町七日町字羽坂 21-2

由利高原鉄道株式会社

電話 0184-56-2736

FAX 0184-56-2850